

足利市・まち・ひと・しごと創生総合戦略

平成27年度 実施状況(集約版)

【進捗状況の判断基準】

この資料では、平成31年度の目標値と、平成27年度の実績値について、基準値と比較することによる進捗状況を、次の区分により評価したものです。

- | | |
|--------------|-----------|
| ・ 80%以上 | … 順調 |
| ・ 50%以上80%未満 | … やや順調 |
| ・ 20%以上50%未満 | … やや遅れている |
| ・ 20%未満 | … 遅れている |

平成28年10月

足利市 政策推進部 企画政策課

○足利市まち・ひと・しごと創生総合戦略 成果指標・KPI 進捗状況一覧表

基本目標			単位	基準値 (H26) (a)	目標値 (H31) (b)	実績値 (H27) (c)	基準値に 対する増減等 (d) = (c)-(a)	基準値と目 標値の差 (e) = (b)-(a)	進捗状況 (d)/(e)	実績や今後に対するコメント	備 考
戦略	成果指標・KPI										
基本目標1 足利にしごとを増やし、安定して働ける場をつくる											
成	製造品出荷額等	億円	3,503	3,680	—	—	—	直近実績値なし		平成27年は未公表。 (工業統計調査より)	
成	農産物年間販売額	億円	28	30	29	1	2	やや順調		農産物のさらなるブランド化を推進し、今後も販売額増につなげていきたい。	
1-1 企業誘致の推進											
K	企業立地累計件数	件	—	30	2	2	30	遅れている		・市内民間未利用地への企業立地実績2件。 ・平成28年度からあがた駅南産業団地の造成が開始されるため、今後、本格的に企業誘致活動がスタートする予定。	
1-2 創業支援、稼ぐ力・技術力ある産業の育成、雇用対策の推進											
K	創業支援事業計画における年間創業者数	人	65	70	34	-31	5	遅れている		平成27年度の創業塾開催は前年度より1回減の2回だったことが要因の1つと考える。なお、創業相談受付件数は480件であり、今後も「創業サポート連絡会議」構成団体と連携し、創業へ結びつけていきたい。	
K	地元購買率	%	79.9	85.0	—	—	5.1	直近実績値なし		県の調査が5年に1度のため、H27は未実施 参考：H26調査時79.9%	
K	新規高卒就職者の市内就職率	%	32.6	38.0	33.3	0.7	5.4	遅れている		ハローワーク等とのさらなる連携に努め、市内就職率を向上していきたい。	
1-3 強い農業の育成											
K	主要園芸品目の年間販売額	億円	16.2	18	19.2	3	1.8	順調		足利市の主要農産物であるいちご、トマト、アスパラガス、トルコギキョウで販売額が増加した。 今後もJA足利の農産物ブランドである「あしかが美人」を中心に情報発信に努めたい。	

基本目標			単位	基準値 (H26) (a)	目標値 (H31) (b)	実績値 (H27) (c)	基準値に対 する増減等 (d) = (c) - (a)	基準値と目 標値の差 (e) = (b) - (a)	進捗状況 (d)/(e)	実績や今後に対するコメント	備 考
戦略											
成果指標・KPI											
K	累計新規就農者数	人	—	30	4	4	30	遅れている	(親元・非農家参入3名、雇用就農1名) 就農相談年々増加している。(H27年度28件・前年比175%)市、JA、県等の関係機関における情報共有と新規就農塾をはじめとする支援制度の周知を強化し、就農につなげたい。		
基本目標2 まちの魅力を高め足利への人の流れをつくる											
成	観光客入込数	万人	355	386	394	39	31	順調	あしかがフラワーパークの入込客数が増加し、「恋人の聖地」や「日本夜景遺産」に認定された足利織姫神社への来場者数も増加したと思われる。		
成	年間転入者数	人	4,362	4,800	4,302	-60	438	遅れている	平成27年の転入者数は前年同期間と比べ60人減少したが、平成28年上半年期では約70人のプラスと増加傾向が見られる。		
2-1「歴史・文化」などのまちの魅力向上と郷土愛の醸成											
K	観光アシスタント登録者数	人	—	80	11	11	80	遅れている	今後は制度の周知を図り、登録者数の増加を図る。		
K	本市に愛着を持つ市民の割合	ポイント	—	+1ポイント (前年比)	—	—	—	直近実績値なし	H28年度よりアンケート実施予定のため実績は未定		
2-2まちの魅力を積極的に活用した観光・交流の推進											
K	外国人年間延べ宿泊者数	人	3,000	3,300	2,703	-297	300	遅れている	あしかがフラワーパークを訪れるアジア人宿泊者数は増加した一方で、北米、欧州からの宿泊者数の一部が日帰りでの観光にシフトしたことにより減少したと思われる。		
K	観光客年間宿泊者数	人	26,000	36,000	28,166	2,166	10,000	やや遅れている	あしかがフラワーパークへの来客数の増加が、宿泊者数の増加につながったものと思われる。		
2-3移住・UJターン促進											

基本目標			単位	基準値 (H26) (a)	目標値 (H31) (b)	実績値 (H27) (c)	基準値に対 する増減等 (d) = (c) - (a)	基準値と目 標値の差 (e) = (b) - (a)	進捗状況 (d)/(e)	実績や今後に対するコメント	備 考
戦略											
成果指標・KPI											
K	移住相談会等累計参加者数	人	—	100	—	—	—	直近実績値なし	H28年度より事業実施予定のため実績値はなし		
K	移住体験ツアー累計参加者数	人	—	100	—	—	—	直近実績値なし	H28年度より事業実施予定のため実績値はなし		
基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望を足利でかなえる											
成	乳幼児健診時の保護者への調査 「この地域で子育てをしたいと思う親の割合」	%	—	93.0	94.9	94.9	93.0	順調	目標は達成できているので、今後も子育て世代包括支援センターでの相談窓口などにより、親が育児困難感を抱え込まないような支援を継続していきたい。		
成	合計特殊出生率	人	1.49	1.58	1.41	-0.08	0.09	遅れている	出生率の減少は、出生数の減少が大きな要因と思われる。		
3-1結婚の希望をかなえる支援の充実											
K	年間婚姻件数	組	684	750	636	-48	66	遅れている	男女ともいわゆる若年層の人口は減少しており、これに伴い婚姻件数も推移したものと思われる。		
K	あしかが婚活応援事業参加者数	人	47	200	278	231	153	順調	・事業申請数 3件 ・事業参加者数 279人		
3-2子どもを産み育てやすいまちづくりの推進											
K	不妊・不育症治療費助成件数	件	99	125	127	28	26	順調	H28の見込み138件、H29からは148件と見込み、申請件数は増加する見込み。		
K	妊婦の相談支援件数	件	98	420	154	56	322	遅れている	H28から母子保健コーディネーターが配置され、妊婦の台帳管理ができるようになることから支援件数は増加する見込み。		
K	放課後児童クラブ数	か所	42	55	45	3	13	やや遅れている	今後も学童クラブが不足している地域を重点的に、学童クラブの新設や分割を推進する。		

基本目標			単位	基準値 (H26) (a)	目標値 (H31) (b)	実績値 (H27) (c)	基準値に対 する増減等 (d) = (c) - (a)	基準値と目 標値の差 (e) = (b) - (a)	進捗状況 (d)/(e)	実績や今後に対するコメント	備 考
戦略											
成果指標・KPI											
K		子どもを産み育てる取組の満足度(5段階評価)		3.24	3.50	3.35	0.11	0.26	やや遅れている	子育てをしている世帯が、安心して働くことができるよう、学童クラブの増設を行った。また足利市屋内子どもの遊び場「キッズピアあしかが」に子ども映像メディアアートプログラムを展開したほか、地域子育て支援センターの充実を図った。 H28から切れ目のない妊娠から子育て期までの総合相談窓口として、子育て世代包括支援センターを設置し、子育てをひとりで抱え込まないように支援を強化した。	市民アンケート(問2)
K		仕事と子育ての両立支援の満足度(5段階評価)		3.21	3.50	3.25	0.04	0.29	遅れている	今後も、満足度が向上するよう、企業への周知に努めていきたい。	市民アンケート(問2)
3-3豊かな心と主体性をはぐくむ教育の推進											
K		学校の授業以外で1日に30分以上読書をする児童・生徒の割合(小学校6年生)	%	36.1	39.0	36.8	0.7	2.9	やや遅れている	今後も、児童が読書を通して、豊かな心を育めるよう努めていきたい。	テストバッテリー
K		学校の授業以外で1日に30分以上読書をする児童・生徒の割合(中学校3年生)	%	32.6	35.0	28.8	-3.8	2.4	遅れている	今後も、生徒が本に親しむ機会やゆとりをもつことができるよう、家庭とも連携して努めることで、生徒の豊かな心の育成を図りたい。	テストバッテリー
K		地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童・生徒の割合(小学校6年生)	%	37.2	42.0	37.5	0.3	4.8	遅れている	今後も、地域に開かれた学校づくりを推進し、地域や社会に主体的に関わることのできる児童の育成に努めていきたい。	テストバッテリー
K		地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童・生徒の割合(中学校3年生)	%	28.7	33.0	31.8	3.1	4.3	やや順調	今後も、地域に開かれた学校づくりを推進し、地域や社会に主体的に関わることのできる生徒の育成に努めていきたい。	テストバッテリー
基本目標4 市民が元気で安心して暮らせる足利をつくる											
成		健康寿命	年	男性 77.15	延伸	77.52	0.37	—	直近実績値なし	健康寿命の数は、県からの3年毎の報告によるもの。今回の実績値は、H25の実績値。	
成		健康寿命	年	女性 82.30	延伸	82.42	0.12	—	直近実績値なし	健康寿命の数は、県からの3年毎の報告によるもの。今回の実績値は、H25の実績値。	

基本目標		単位	基準値 (H26) (a)	目標値 (H31) (b)	実績値 (H27) (c)	基準値に対 する増減等 (d) = (c) - (a)	基準値と目 標値の差 (e) = (b) - (a)	進捗状況 (d)/(e)	実績や今後に対するコメント	備 考
戦略										
成果指標・KPI										
成	幸福感の現状(10段階評価)		6.82	7.50	6.90	0.08	0.68	遅れている	基準値より0.08ポイント上昇した。市政の総合評価として考察し向上を図りたい。	市民アンケート(問12)
成	市民と行政との協働の取組満足度	%	27.7	35.0	25.4	-2.3	7.3	遅れている	市民及び行政において協働に関する理解促進を図り、庁内の連携を図りながら協働事業の推進に努めたい。	市民アンケート(問2)
成	生活習慣病や介護の予防の取組満足度	%	40.9	45.0	41.3	0.4	4.1	遅れている	検診等の受診率向上に努めていく。地区の状況に合わせ、健康教育を実施し、個人の状況に合わせて専門職による健康相談を行う。 また、介護予防については、元気アップ教室や出前講座により参加の機会が増加した。今後は総合事業の中でより身近な住民活動の強化につなげたい。	市民アンケート(問2)
4-1「健幸」なまちづくりの推進										
K	健幸マイレージの参加者数	人	—	11,000	—	—	—	直近実績値なし	スマートウェルネスシティプロジェクトチーム及び庁内ワーキンググループを設置し、先進自治体への視察や検討会議を重ね平成28年度当初に全戸配布による周知ができるようリーフレットを作成した。	
K	特定健康診査の受診率向上	%	32.5	60.0以上	32.8	0.3	27.5	遅れている	H28はひこぼし検診(集団検診)を1回実施予定	数値は速報値
K	特定保健指導の受診率向上	%	26.1	60.0以上	26.8	0.7	33.9	遅れている	これまでは健診後2か月後に結果の通知発送していたが、発送時期を1か月早くすることでモチベーションの高いうちに参加勧奨し、更に参加率向上を目指す。	数値は速報値
K	歩行者天国の実施回数	回	—	24	—	—	—	直近実績値なし	H28年度から事業実施予定	
K	元気アップサークル数	サークル	114	190	122	8	76	遅れている	新規サークル14、解散サークル6。 今後、継続サークルの支援を強化したい。	
4-2安心・元気な地域づくりの推進										

基本目標			単位	基準値 (H26) (a)	目標値 (H31) (b)	実績値 (H27) (c)	基準値に対 する増減等 (d) = (c) - (a)	基準値と目 標値の差 (e) = (b) - (a)	進捗状況 (d)/(e)	実績や今後に対するコメント	備 考
戦略											
成果指標・KPI											
K	市民と行政との協働事業数	件	114	140	111	-3	26	遅れている	基準値より減少したが、庁内の連携を図り、協働事業の拡大に努めたい。		
K	自治会活動顕彰累計件数	件	—	20	4	4	20	やや遅れている	模範的な活動をしている4つの自治会を顕彰し、他の自治会活動の活性化を図った。年度ベースでは、目標値を達成しており、今後も継続したい。		
K	防災リーダーの育成	人	1,521	1,960	1,604	83	439	遅れている	防災リーダー研修会を2日開催し、83名が新たに防災リーダーに認定され、ほぼ目標どおりの実績となった。		
4-3公共施設の最適化の推進											
K	公共施設等総合管理計画及び個別計画等の策定数	件	—	2	1	1	2	やや順調	公共施設等総合管理計画を27年度に策定した。今後、優先順位を見極めながら、具体的な個別計画の策定を進めたい。		

○足利市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標における検証

1. 平成27年度における成果指標及びKPIの目標値に対する進捗状況について

基本目標	指標数	遅れている	やや遅れている	やや順調	順調	直近実績値なし
基本目標1 足利にしごとを増やし、安定して働ける場をつくる	8	4 50.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%
基本目標2 まちの魅力を高め足利への人の流れをつくる	8	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	3 37.5%
基本目標3 結婚・出産・子育ての希望を足利でかなえる	13	6 46.2%	3 23.1%	1 7.7%	3 23.1%	0 0.0%
基本目標4 市民が元気で安心して暮らせる足利をつくる	14	8 57.1%	1 7.1%	1 7.1%	0 0.0%	4 28.6%
合 計	43	21 48.8%	5 11.6%	3 7.0%	5 11.6%	9 20.9%

※小数点以下第二位で四捨五入をしているため、割合の合計が100にならない場合もあります。

2. 平成27年度実施状況における検証について

足利市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、成果指標を11項目、主な事業のKPIを32項目設定しており、その実施状況を毎年度把握し、検証することとしています。

総合戦略の初年度となる平成27年度における目標値に対する進捗状況は、上記の表のとおりです。全体的にみると、進捗の状況が20%未満となった成果指標及びKPIは全体の48.8%となりました。計画初年度ということを考慮しつつも、基準値としている平成26年度の実績を下回るものもあるなど、より危機感をもって、今後の着実な事業実施を進めていく必要があります。